

NPO 横断型基幹科学技術研究団体連合
2006 年度 第 2 回理事会 議事録（抄録）

日時：2006 年 6 月 14 日（水）15:00 ～ 17:30

場所：キャンパス・イノベーションセンター（東京都港区芝浦）

出席者：（敬称略、順不同）

理事：木村英紀、江尻正員、旭岡勝義、長田 洋、榎木哲夫、出口光一郎、能勢豊一、林 利弘、
原 辰次、安岡善文、矢川元基（委任状提出者：石原 直、佐野 昭、清水義雄、
西村千秋、廣田 薫、藤井真理子、松永 是、柳川 堯）

監事：木下源一郎 事務局：井上雄一郎、清水祐美

議事：

I. 理事会成立の確認：理事総数 23、出席者 19（うち、委任状提出者 8）

II. 議長の選任および議事録署名人の指名

議長：江尻正員理事 議事録署名人：江尻正員理事（議長）、木村英紀理事、出口光一郎理事

III. 議事経過の概要および議決の結果

A. 報告・承認事項

A-1. 前回議事録案および同抄録案の承認

前回理事会の議事録案、議事録抄録案を確認した。

A-2. 受託研究にかかわる受託単価内規（案）について

外部からの委託研究を受託する際の、受託研究経費算出単価基準を定める内規が提案され、審議の結果、承認された。

A-3. 日本学術会議 協力学術研究団体の申込みについて

申込書の提出が提案され、審議の結果、承認された。

B. 報告・承認事項

B-1. 各委員会からの報告

（ア）企画委員会

2006 年度第 1 回会合の概要が報告された。

特に、第 2 回横幹連合コンファレンスについて、次の提案がなされ、賛同を得た。

- ・さまざまな可能性を検討した結果、横幹連合の単独開催とし、2007 年 11 月頃、京都開催を目指す。
- ・会員学会に幹事学会（適切な名称を検討）として実行体制に参加していただくことを検討する。

（イ）事業・広報・出版委員会

2006 年度第 1 回会合の概要が報告された。特に、会誌について、出版担当理事より提案されたケースをもとに検討を行った。

（ウ）産学連携委員会

横幹技術協議会の拡大理事会（5 月 16 日開催）での議論について、報告がなされた。

B-2. 第 1 回横幹連合総合シンポジウム開催準備進捗状況

- ・構成、オーガナイザー等の大枠が決定した。今後順次、登壇者等のプログラム詳細を決めていく。

B-3. 学としての知の統合委員会

- ・8 月 2 日に第 1 回委員会を開催する。吉川会長の講演「一般設計学と横幹科学技術」等を予定。
- ・文部科学省科学技術政策研究所による「忘れられた科学－数学」について、対応ワーキンググループを編成する。

B-4. 第 2 回技術シンポジウム開催報告

4 月 17 日に開催された第 2 回技術シンポジウム「世界をリードする先進的モノづくりを目指し(2)」の概況、参加者アンケートの集計結果が報告された。

C. その他

C-1. 事務局から（会計報告）： 2006 年 5 月度の会計報告がなされた。

C-2. 次回の開催予定： 2006 年 8 月 18 日（金）15:00～17:00

以上